

「平成 27 年度活動報告」

◆総会(平成 27 年 5 月 24 日)

くすのきプラザ研修室で開催された 府中町国際交流協会、第 24 回通常総会は、上程した議案がすべて全会一致で承認されました。その概要は次の通りです。



(1) 出席者：会員 20 名、委任状提出者は 88 名、計 108 名

(2) 今後の課題

① 今後とも町民や外国人からの電話での問い合わせ・窓口対応の件数増加への 対応を協議する。

② 日本語講座の運営はすべてボランティア会員によって支えられている。近年、受講生の急増により、ボランティア会員だけではこうした事態に対応 しきれなくなっている。受講生の急増は今後 も続くと みられるので、早急に対応策を検討する必要がある。

③ 町内在住外国人の状況や生活実態により直結する多言語の生活支援情報の提供。



◆会員交流会(平成 27 年 6 月 21 日)

府中公民館 小ホール 2 階で、会員交流会を開催しました。中国、ラオス、アメリカ、ベトナム、インド出身の外国人会員 37 名を含み、総勢 88 名でした。まずナンバーコールゲームで参加者の自己紹介をそれぞれに済ませ、さっそくお料理を堪能しました。

テーブルには朝早くから準備してくださったポットラック（持ち寄り）の料理がずらりとならびました。エスニックな香辛料たっぷりの珍しい料理も多く、本当においしかったです。子供たちも多く参加して、会場をにぎわせていました。今年のアトラクションは三味線と日本舞踊です。伝統的な日本文化ですが、英語による説明もあり、参加者も一緒になって掛け声をかけたりして、みんなで楽しみました。和服のアトラクション演奏者は外国人参加者から写真撮影をたのまれて、大忙しでした。最後に、会長による大くじ引き大会を盛大に行い、にぎやかなうちに会を終了しました。



◆英語であそぼう第 1 回(平成 27 年 7 月 25 日)

くすのきプラザ小アリーナで小学生を対象とした『英語で遊ぼう!』を開催しました。暑い中、会場には小学生 21 名のほか、たくさんの保護者の方が参観して下さいました。受付が済んだ子供たちから、アシスタントのお姉さんと簡単な英語を使った遊びでウォーミングアップをしました。次に、英語の手遊びでみんなリラックスして仲良くなりました。

その後イギリス出身のジェレミー先生と英語を使ったゲーム等を楽しみました。英語が初めてという参加者も優しく表場豊かな先生に次第に積極的になり、活発に動き英語で楽しい時間を過ごしました。

活動の後半はアシスタントのお姉さん達と英語を使って体を動かす色々なゲームを楽しみました。「今日、楽しかった人?」と尋ねるとみんな元気に手を挙げて即答。これを機に英語に親しんで いってもらえたらと思いました。最後におみやげをもらって夏の『英語であそぼう!』は笑顔のうちに終了しました。



◆外国人とのスポーツ交流会(平成 27 年 8 月 30 日)

8年目を迎える卓球大会を、くすのきプラザで開催しました。今年は国際情勢の影響か外国人参加者の大半が今までの中国人からベトナム人になりました。また日本人の参加者は府中町卓球協会のシニアレディズクラブの方をお願いしていますが15名来て頂き、又今年は会員の参加希望が3名おられ一緒に楽しんでおられました。又試合の進め方も参加者の疲労を軽減させるため、8チームを二つのグループに分けてリーグ戦を行い、そのグループ内の1位と2位がトーナメント方式により勝者を決めるやり方に変えてみました。試合数が減り、時間の短縮にもなり、結果としては良かったと感じました。

今年は昨年より多い63名の参加者がいて、最終段階でのトーナメントは、観戦者が応援する中で大いに盛り上がりました。ベトナム人の人達とは言葉のハンディが少なくなかったのですが、特にコミュニケーションの問題はなく卓球協会からの優秀な審判員の厳正なるジャッジによりスムーズな試合運びができました。何にもまして、若いベトナムの選手とお母さんぐらいの年齢の日本人選手との交流は見ていてほほえましく、楽しいものでした。



◆英語であそぼう第 2 回(平成 27 年 10 月 17 日)

会場には小学生 17 名のほか、たくさんの 保護者の方の参観がありました。受付が済んだ子供たちから、アシスタントのお姉さんと簡単な英語を使った遊びでウォーミングアップをしました。その後アメリカ出身のジェレミー先生とハロウィンに因んだ言葉など簡単な英語を使ったゲーム 等を楽しみました。英語が初めてという参加者ばかりでしたが、親しみやすくユーモアたっぷりの先生とすぐに仲良くなり、次第に活発になって笑顔で楽しい英語の時間を過ごしました。活動の後半はアシスタントのお姉さん達と英語を使って体を動かすゲームを楽しんだ後、ハロウィンウォークをしました。みんな袋を片手に 5 人のスタッフの所を回り「トリック or トリート」「いたずらとごちそうどっち?」お菓子をくれないと、いたずらしちゃうよの意味)と“I'm ○○”(私は○○です。)と名乗ってお菓子をもらって歩きました。室内でしたがみんな楽しそうにお菓子を集めていました。最後に「今日、楽しかった人?」と尋ねるとみんな元気に手を挙げて“ハイ”と即答。『英語であそぼう』は笑顔のうちに終了しました。



◆外国人による講演会(平成 27 年 11 月 8 日)

インドからのハリッシュ クマールさんが登場しました。彼はインドの会社から派遣されマツダ (株) で働いています。題目は「インドの全てを紹介そして私の日本観察」(Everything about India and my observation about Japan)です。数多くのスライドを用意して、インドの政治、経済、宗教、食べ物、スポーツ、名所、古いしきたりなどを紹介してくれました。インドは仏教国ではなくヒンズー教の信者がほとんどですが、宗教行事である 2011 年のクンプ・メーラには 7500 万人以上の巡礼者が集まり、人工衛星からでも見えたそうです。ヨガはヒンズー教、仏教、ジャイナ教 に関係する精神的かつ身体的な修行ですが、彼は実践しているとの事で、基本のパターンを教えてくださいました。伝統的な衣装としきたりで何日も続く結婚式については、彼自身の結婚式の写真を紹介してくれました。インドは宇宙開発が進んでおり、月の水を発見したのはインドの人工衛星が初めてというのは驚きでした。彼は外国人として日本の社会に溶け込むために、広島に住む外国人代表として防災活動にも参加しています。



◆第14回中学生英語暗唱・外国人日本語スピーチ大会(平成27年12月13日)

中学生英語暗唱大会の部には町内の中学生18人、ゲストスピーカー2人、外国人4人が参加しました。
ゲストスピーチの部では安芸府中高国際科1年生1名、府中北小6年1名が発表してくれました。



外国人スピーチコンテストの部では、ベトナム、ドイツ、米国の国籍の4人が日本語でスピーチを披露しました。最優秀賞は、「日本で感じたこと」というテーマでスピーチをしたナコネチニ・ヴァネッサさんが受賞しました。



◆外国人による講演会(平成28年1月23日)

モンゴル出身で、現在、広島大学医学部留学中のスキドリジ・エルベグザヤさんに『The country of blue sky - Mongolia』と題した講演をして頂きました。歴史、政策、経済、地理、人、文化と多方面にわたり、60枚を超えるスライドを使って詳しく説明して頂き、沢山の綺麗な風景の写真も見せて頂きました。またご主人には、『馬頭琴』の演奏をして頂き、更に興味深い内容になりました。

モンゴルの民族衣装、お菓子、ゲーム、本なども用意して頂き、モンゴルを体験できました。特に、参加者にモンゴルの民族衣装は大人気で、かわるがわる着て写真を撮っておられました。モンゴルは比較的近い国にも拘わらず知らない事も多く、今回のプレゼンで新たな発見が数多くありました。43名というたくさんの方に参加頂きました。



◆外国人とのスポーツ交流会(平成 28 年 2 月 21 日)

参加された方達の国籍は、ベトナム、中国、フィリピン、インド、日本の5カ国で、総勢30名、1フロア10レーン貸し切りという、賑やかな大会となりました。2ゲームの合計スコアで順位を競う個人戦でしたが、飛び賞を充実させていたので、ボウリングが初めての方にも多数の賞品獲得チャンスがありました。



実際に今回初めてボウリングをされたという方が多数いらっしゃいましたが、とても楽しかったようで、もう終わりなの？という声もあったほどでした。ボウリング後にはちょっと豪華なステーキランチを味わいながら、表彰式に一喜一憂し、大いに盛り上がった大会となりました。



◆国内視察研修(平成 28 年 3 月 9 日)

今年もバス二台をチャーターしての視察旅行で、総勢73名の内、外国人の方4割という、国際色豊かな旅行となりました。赤穂四十七士にゆかりある鳳源寺では、赤穂浪士や浅野家のお話を聞いたり、座禅を体験したりして、日本の歴史や文化に触れることができました。小さな子供たちの参加もありましたが、みんながんばって座禅を体験しました。



三次ワイナリーでは美味しいバーベキューと、恒例となったクイズ大会で盛り上がりました。文化勲章を受章した奥田元宋先生と、その奥さんの小由女先生の作品が展示されている、奥田美術館では日本の芸術に触れることができました。三次ワイナリーでは、各種ワインが無料試飲できましたが、甘くておいしいので、ついつい飲みすぎてしまいましたが、外国の方と一緒に、楽しく有意義な一日を過ごせました。



◆語学教室(平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)

平成 27 年度は日本人対象の 5 教室と外国人対象の日本語教室を開催しました。

日本人対象の 5 教室は幼児英会話教室・児童英会話教室・入門英会話教室・初級英会話教室・中級英会話教室です。語学教室は安芸府中商工センターの部屋をお借りして開催しています。講師は英語ネイティブの先生です。

子供たちの教室はそれぞれ定員 10 名です。例年 2 倍以上の申込があり、抽選で受講者をきめていたのですが、今年度の幼児英会話教室は申込が定員に満たず、申込者全員が受講できました。対象は英語初心者の子供たちです。外国人の先生に慣れ、英語の楽しさを体験する教室です。それぞれの教室は隔週土曜日午後に 45 分間で開催しました。

最初は戸惑っておとなしかった子供たちですが、すぐに先生と元気よく英語であそべるようになりました。1 年間のうち、6 月と 11 月に一度ずつ参観日を設けました。保護者のみなさまは短い間の子供たちの変化にびっくりされていました。

大人の教室は英会話教室が 3 クラスです。

入門クラスは原則第 1～第 4 木曜日 19:15～20:15 の 1 時間です。初級と中級クラスは隔週火曜日 18:30～20:30 の 2 時間です。それぞれ 12 名程度の定員としていましたが、申込が多く、今年度は少し多めに受け入れたクラスもありました。受講生のみなさまは年齢性別も様々で、仕事帰りに受講する生徒さんもあります。

入門英会話教室は年間 48 回開催し、それ以外の教室は年間 24 回開催しました。

外国人対象の日本語教室は第 1～第 4 日曜日、10:30～12:00 開催しました。ボランティア講師による教室です。平成 27 年度のボランティア講師は 8 名でした。例年 10 名程度の受講生で教室を開催することが多かったのですが、今年度は 30 名を超えることもあり、講師の先生方もなかなかたいへんでした。今まで多かった中国人にかわり、ベトナム人が爆発的に増えました。日本語教室は年間 40 回開催し、延べで 502 人が受講されました。

また、日曜日に参加できない外国人のために、木曜日にボランティア講師 1 人で小規模な日本語教室を開講しました。平成 27 年度は 32 回開催し、延べ 46 人の参加者がありました。

日本語教室の受講生が府中町国際交流協会の活動に参加して下さる場合も多く、活動に外国人の参加が増えました。